

ジャパニーズ・ミニマル・ミュージック ～オール・久石譲・プログラム～



ミニマル音楽の巨匠の知られざる全貌

Joe Hisaishi

Minimal Rhythm

2024年
10月12日(土)

15:00開演/14:30開場

あいおいニッセイ同和損保
ザ・フェニックスホール

全席指定(消費税込)

一般/¥6,000

友の会会員/¥5,400

学生(25歳以下)/¥2,000

学生券はホールチケットセンターのみのお取り扱い

友の会優先予約日 2024年5月17日(金)

一般発売 2024年5月21日(火)

〈出演〉

中川賢一(ピアノ/音楽監督)

石上真由子(ヴァイオリン)

森岡聡(ヴァイオリン)

安達真理(ヴィオラ)

鈴木皓矢(チェロ)

長谷川順子(コントラバス)

大石将紀(サクソフォン)

井上ハルカ(サクソフォン)

畑中明香(パーカッション)

宮本妥子(パーカッション)

〈曲目〉

第1部

揺れ動く不安と夢の球体(for two marimbas)

<アルバム「フェルメール&エッシャー」より>

Muse-um(for piano)

Circus(for piano trio)

Vertical lateral thinking(for piano trio)

Sense of the light(for piano quintet)

Encounter(for piano quintet)

第2部

<アルバム「ヴィオリストを撃て」より>

794BDH

Kids Return

MKWAJU

LEMORE

TIRA-RIN

DA・MA・SHI・絵

Summer

*第2部はPA(音響拡声装置)を使用した10名編成での演奏になります。

都合により曲目などが変更になる場合がございます。

あらかじめご了承下さい。

大阪市助成公演

埼玉公演

2024年11月10日(日) 15:00開演
彩の国さいたま芸術劇場 音楽ホール

MS&AD

あいおいニッセイ同和損保株式会社は、あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホールをフェニックスタワー内に設けています。芸術・文化の発信基地として、関西の芸術文化発展に寄与しています。

あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホールのミニマル音楽プロジェクト第4弾は、満を持して久石さんを取り上げます。久石さんと言えば映画音楽の作曲家として世界的に有名ですが、作曲の出発点はミニマル音楽であり、現在も追求し続けています。映画音楽では「風の谷のナウシカ」「天空の城ラピュタ」等の初期作品から、北野武監督作品等に色濃く表れています。新作の「君たちはどう生きるか」においても、全編に渡ってミニマル音楽の手法が使われています。

今回のコンサートでは、第1部に久石さんが2010年以降に発表された室内楽作品を演奏します。打楽器奏者2名で演奏する「揺れ動く不安と夢の球体」は、もともと2台のギターのために作られました。ミニマル音楽の特徴である短い音型が変拍子と共に変容していくという、まさに王道のミニマル作品です。「フェルメール&エッシャー」は、「フェルメール光の王国展」という美術展のために作られた作品で、ピアノ独奏・ピアノ三重奏・ピアノ五重奏というオーソドックスな室内楽編成で書かれています。静謐で非常に美しい作品集となっており、フェルメールの光の描写や、エッシャーの無限に続かまし絵の世界がミニマル音楽によって絶妙に表現されています。

第2部は2000年に発表されたCD「ヴァイオリストを撃て」から7曲を演奏します。このアルバムは、久石さんのミニマル音楽作曲家としての野心作であり、その内の半分は1980年代に発表された「MKWAJU」「α-BET-CITY」というアルバムから選曲され、新たに編曲されたバージョンで収録されています。これらの曲は久石さんが映画音楽の作曲家として活躍する前に作られた曲であり、スティーヴ・ライヒやフィリップ・グラス等に強く影響を受けていると思われます。先鋭的で実験的でありながらも、以降の久石作品に通じるポップで親しみやすさに溢れた作品です。本コンサートでは10名編成の室内楽アレンジで、PA(音響拡声装置)を使用し、エッジを利かせたロックバンド風の演奏を試みます。疾走感溢れる久石さんのミニマル音楽の世界を存分に堪能してください。

演奏は2022年に上演し、文化庁芸術祭大賞を受賞したフィリップ・グラス「浜辺のアインシュタイン」の音楽監督、中川賢一さんをはじめアインシュタイン参加メンバーを中心に全国から精鋭に集まっておりました。中川音楽監督のもと久石さんのミニマル作品がどのように奏でられるのか、私自身が楽しみで仕方ありません。

(あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホール 宮地泰史)



久石 謙 HISAISHI Joe

国立音楽大学在学中よりミニマル・ミュージックに興味を持ち、現代音楽の作曲家として出発。1981年「MKWAJU」を発表、翌年に1stアルバム「INFORMATION」を発表し、ソロアーティストとして活動を開始。宮崎駿監督作品をはじめ映画音楽を多数手掛け、数々の賞に輝く。2004年「新日本フィル・ワールド・ドリーム・オーケストラ(W.D.O.)」の音楽監督に就任。17年には「Joe Hisaishi Symphonic Concert: Music from the Studio Ghibli Films of Hayao Miyazaki」の世界ツアーを開始、パリ、メルボルン、ロサンゼルス、ニューヨーク、プラハ等で大成功を収める。近年は「交響曲第2番」や「Metaphysica(交響曲第3番)」などの作品発表にも意欲的。

14年より最先端の“現代の音楽”を紹介する「MUSIC FUTURE」を主宰、19年には「FUTURE ORCHESTRA CLASSICS」を開始し、同年リリースの「久石 謙 ベートーヴェン:交響曲全集」は第57回レコード・アカデミー賞特別部門特別賞を受賞。23年6月、ドイツ・グラモフォンからリリースされた最初のCD「A Symphonic Celebration」が米国ビルボード2部門で1位を獲得した。

国立音楽大学招聘教授、新日本フィルハーモニー交響楽団 Music Partner、日本センチュリー交響楽団首席客演指揮者。2024年4月よりロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団 Composer-in-Association。25年4月、日本センチュリー交響楽団音楽監督に就任予定。

*本コンサートに久石謙の出演はありません

チケットのお問い合わせ・お申し込みは

ザ・フェニックスホール チケットセンター
06-6363-7999 (平日10時~17時/土日祝日休業)

チケットぴあ <https://t.pia.jp> <Pコード 267-056>

ローソンチケット <https://l-tike.com> <Lコード 53923>

イープラス <https://eplus.jp>



ザ・フェニックスホール友の会 ご入会受付中!

- 特典
・ホール主催公演10%割引
・優先予約あり~一般発売日より早く購入できる!
・情報誌「Salon」を年6回お届け
~最新コンサート情報をいち早くお知らせいたします!
・提携レストランでのご飲食代が割引

■年会費 ¥1000

■お申し込み・お問い合わせ ザ・フェニックスホール友の会事務局 06-6363-7600



ザ・フェニックスホール 公式X(旧 Twitter)

ホール主催公演の情報を中心に、ホールのさまざまな情報を発信してまいります。



託児サービスのご案内

小さいお子様をお連れのお客様にも安心してご鑑賞いただけます。
・対象:0歳~就学前まで 委託料:お子様1人につき2,000円(0歳児は3,000円)
・受付:公演日の1週間前まで ※定員になり次第締め切らせていただきます
・申込方法:以下へ直接ご予約ください。
マザーズ TEL:0120-788-222 (月~金 10:00~17:00)

・お車でのご来場はご遠慮ください。
・車椅子にてご来館のお客様、目や耳の不自由なお客様は、公演に際し係の者がお手伝いさせていただきますので、事前にご連絡ください。
・未就学児のご入場はご遠慮いただいております。

